

中口径管路

High reliable conduits

非開削推進工法(エースモール)の開発に伴い、1994年に導入した設備である。

直径300mm～600mmの推進管内に7条～27条の管路を一括して収容することで、地下占有空間のコンパクト化を図るとともに、信頼性、耐久性、経済性を実現した。

